



## 待つ時間も、大切な時間

都立入試が終わり、中学校最後の定期考査も終わりました。いよいよ、あとは来週の都立一次の結果を待つのみとなりました。ここまで本当によく頑張ってきましたね。

長い間背負ってきたプレッシャーから少し解放され、ほっとしている人もいれば、発表を前にして気持ちが落ち着かず、そわそわしている人もいることでしょう。結果がどうなるのかを考えてしまうのは、とても自然なことです。

まずは、ここまでやり切った自分を認め、深呼吸をして心を整えましょう。

教室に飾ってある卒業までのカウントダウンカレンダーも、あと15日となりました。中学校生活の終わりが、少しずつ現実として近づいてきています。この「待つ時間」は、ただ結果を待つだけの時間ではありません。これまでの歩みを振り返り、自分自身と向き合い、次の一步に向けて心を整える大切な時間です。そして同時に、卒業までの日々をどのように過ごすのかが問われる時間でもあります。

残された日々を何となく過ごすのか。それとも、一日一日を大切にしながら仲間と過ごし、感謝の気持ちをもって締めくくるとか。どんな終わり方をするのかは、自分たちの姿勢次第です。

中学校生活の最後を、誇りをもって終わられるように。互いの立場や気持ちを思いやりながら、穏やかな時間を積み重ねていってほしいと思います。

さて、来週に控える合格発表ですが、「合格発表」は、単に合否が分かる日ではないと先生は考えています。

先生が読んでいる漫画『ドラゴン桜』の中に、こんな言葉があります。

「合格発表とは、一人で現実と立ち向かって乗り越える日でもある。喜びも悲しみもまずは一人できちんとかみしめる。これから先、人生で何度も厳しい場面に直面するだろう。そんな時、最終的に頼りになるのは、結局は自分一人。それを身をもって体験させるんだ。」  
(一部改)

この言葉が示しているのは、合格発表が“人生の通過点”であるということです。

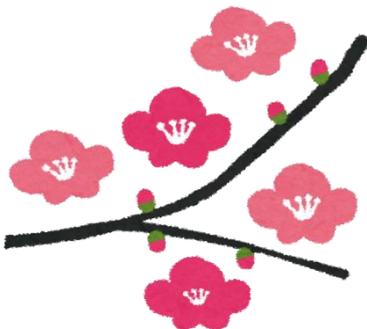
嬉しい結果であっても、思うような結果でなかったとしても、その瞬間に向き合うのは自分自身です。誰かが代わってくれるわけではありません。しかし同時に、自分の力で現実を受け止める経験こそが、人を大きく成長させます。

これから先、みなさんは進学や就職、さまざまな選択や困難に直面していくでしょう。そのたびに、自分で考え、自分で受け止め、前に進んでいくこととなります。今回の経験は、その第一歩です。



だからこそ、結果に一喜一憂するだけでなく、「ここまで努力してきた自分」としっかり向き合  
ってほしいと思います。そして、どんな結果であっても、それを次につなげていく力をもっている  
ことを忘れないでください。

残り少ない中学校生活の一日一日は、みなさんが思っている以上にかげがえのない時間です。  
仲間と過ごす何気ない会話や笑顔、教室で過ごす時間は、もうすぐ特別な思い出に変わっていき  
ます。最後まで、互いを大切に、支え合いながら過ごしていきましょう。



そして胸を張って、「この学年でよかった」「この時間を大切に  
できた」と言える終わり方を、自分たちの手でつくっていきまし  
ょう。がんばれ、3年生。

## ■今週の予定（3/2（月）～3/7（土））

月 日	組	1	2	3	4	5	6	備 考
3/2 （月）	A	美術	理科	英語	数学			全校朝礼 [安] 都立一次発表 ※給食なし
	B							
	C							
3/3 （火）	A	社会 1	体育	国語	理科 1	英語	卒業式 練習	
	B	体育	理科 1	社会 2	英語	数学		
	C	理科 1	社会 1	体育	英語	数学		
3/4 （水）	A	英語	金融	家庭	体育	数学	各種 委員会	金融教育 各種委員会
	B	社会 1	英語	技術	金融	体育		
	C	国語	英語	金融	技術	体育		
3/5 （木）	A	社会 2	国語	体育	美術	作品展 準備		作品展準備 ヤギカフェ
	B	国語	英語	美術	体育			
	C	理科 1	英語	数学	体育			
3/6 （金）	A	理科 2	音楽	社会 1	数学	理科 1	作品展 見学	校内作品展（始）
	B	国語	数学	音楽	理科 1	英語		
	C	社会 1	国語	社会 2	音楽	美術		
3/7 （土）	A	道徳	道徳	道徳				土曜授業日 道徳授業地区公開講座 ※タブレット持参
	B	クラス		振り				
	C	授業	講演会	返り				

※「社会1」はI先生、「社会2」はM先生です。

※「理科1」はK先生、「理科2」はM先生です。

※予定の変更等は、朝・終学活等で連絡します。\_\_\_\_\_は授業変更の箇所です。